

TeleOffice 通信 Vol.1



「はじめてのTeleOffice」利用かんたんガイド① インストール～ログイン

職場にTeleOfficeが導入された方、新しい仕事を始められる方、新しい部署に異動された方...新しい環境は、TeleOfficeを始めるチャンスです。TeleOfficeは、情報共有に役立つツールです。はじめてTeleOfficeを利用される方へ、インストールからログインまでを簡単にご紹介します。

TeleOfficeをインストールする

■Windows PCの場合

TeleOfficeから送信される「TeleOfficeへようこそ」メールに記載のURLを開き、[ダウンロード]ボタンからTeleOfficeをダウンロードし、インストールします。

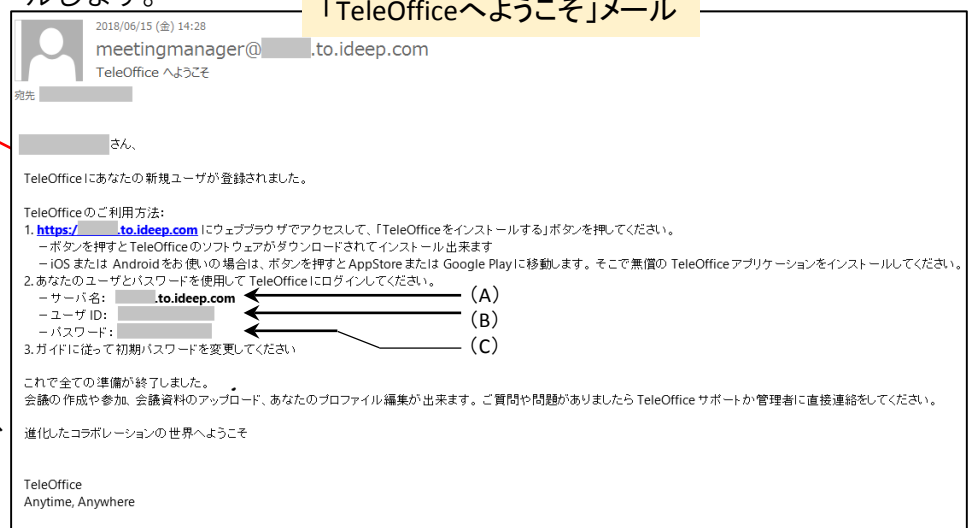
TeleOfficeのご利用方法:

1. [https://\[\]@to.ideep.com](https://[]@to.ideep.com) に
[] ボタンを押すとTeleOfficeの

[] 部分は、契約ごとに異なります。

■iOSまたはAndroid端末の場合

iOSの場合はAppStore、Androidの場合はGoogle Playの画面に移動しますので、無償のTeleOfficeアプリケーションをインストールしてください。



※ご注意

- PCの場合、「.Net Framework 4.5.2」がインストールされていない場合は、TeleOfficeのインストールが中断されます。[.Net Framework 4.5をMicrosoft(R)よりダウンロード]をクリックし、画面に従ってインストールしてください。
- .Net Framework 4.5.2をインストールする際は、Windowsの管理者権限が必要です。

TeleOfficeにログインする

TeleOfficeを起動し、画面に従って、招待メールに記載されているサーバー名、ユーザーID、パスワード、端末登録コードを入力し、[ログイン]をクリックします。[登録コードをEメールで受け取る]

サーバー名※1 : 招待メール参照 (A) [] .to.ideep.com (1回目のみ)
 ユーザーID : 招待メール参照 (B) []
 パスワード : 招待メール参照 (C) []
 端末登録コード※2 : 端末登録メール参照 []

- ※1.サーバー名：2回目以降のログイン時は入力されています。
 ※2.端末登録コード：各端末で初めてログインするときのみ必要です。
 [登録コードをEメールで受け取る]を選択し、別途、メールで送信されるコードを入力する必要があります。(右図)
 お申し込み時の設定により、「TeleOfficeへようこそメール」に記載されている場合があります。詳しくは、管理者へご確認ください。



※Android、Google Playは、Google LLCの登録商標です。App Storeは、Apple Inc.の登録商標です。その他、記載されている会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。